

# P・M・Aクラブ

Positive.Mental.Attitude

✉ ptcle@giga.ocn.ne.jp

## しおた文男後援会

P・M・Aクラブ Vol.3

発行日/平成17年5月 発行人/高島 虎止  
築上郡椎田町椎田1671-1 ☎0930-57-5555



ごあいさつ



しおた文男

初夏の訪れを感じる季節となりましたが皆様方におかれましてはご健勝にお過ごしのことと存じます。

ートすることになりますが、過去の両町の歴史や行財政の規模など色々異なるわけですが、両町の合併によるメリット、デメリットを分析し、住民の方々が住みやすい将来の展望が聞ける政策を推進していくことが我々議員にとつての責務だと痛感いたします。

さて、椎田町におきましては周知のように紆余曲折を経て築城町との合併が来年一月に実現することになりました。

現在、私は合併を見据えた新町のマスタープラン作りが急務だと考えます。

新町の名称は「築上町」と決まり、議員の定数については在任特例により30名となります。新町の町長は来年選挙により新しい町長が選ばれることとなりますが、合併による新町にふさわしい見識と実行力のある人物が望まれます。

住民が主役の行政ということとを常に念頭において、今後議員活動を通じて皆様のお役に立てるよう頑張つてまいります。

また、議員においては両町の議員による議会運営がスタ

なお、早いもので当後援会ニュースも今回三号を発行することになりました。これも皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。



# しおた文男の議員活動報告

平成17年3月14日(月)

## 椎田町の安全と交通対策 不審者、不審車両、高齢者 の足について

(塩田文男)

最近、全国で中高生を対象に不審者や不審車両が追いかけてたり、近づいたりと非常に子供が危険に遭遇しています。椎田町におきましても、現実には不審車両、不審者等から声をかけられたり、つけられるということが起きております。私も以前、教育長と一緒に豊前署に不審車両について報告とパトロールの強化のお願いに行つて参りましたが、それだけで不審者が消えるわけではございません。このような子供たちに対する事件が全国であちこち起こり、また深刻な問題です。他の自治体もいろいろなことを講じておりますので、ちょっと報告したいと思えます。

灯を設置しております。また、仙台市はSOS防犯タクシーというステッカーをタクシーと警察と学校との連携により、地域をよく知るタクシーの応援は心強いと既に効果を発揮しております。そしてことし1月、神奈川県ではスーパー防犯灯を10基地設置。声と映像と同時に通報を行う県内初の試みを実施したそうです。そしてまた今年の2月、長野県富士見町では、不審者や不審車両の緊急性のあるものを小中高生の保護者の携帯に一斉配信する、携帯にメールを一斉配信するシステムを導入しています。児童にプリントを渡して伝えると、保護者の目にとまるまでに時間がかかるといふような内容で、これはまた別で文部科学省によりますと、大阪や首都圏等でもこれを対応していくというところで、話が持ち上がっております。また、この町では一斉配信システムは、保護者がソフトをつくったそうです。

最後に、ことしの2月、鳥取県の船岡町では、青色回転等の許可をとり、教育委員会が小中学校の下校時、子供たちをしっかりと守りたいというパトロールを実施しております。以上のように、実際いろんなことを考え、私も昨年防犯灯について質問をし、また西角田校区、西角田小学校、また中学校PTAも要望を出しましたが、財政的にできない、電気がない、電柱がない、最後は自治会から上げてくれと、何一つ対応できていないところなんです。自治会から要望を出すとかいうのじゃなくて、執行部が率先して対応策を考える必要があるんじゃないかと思えます。先ほども言いましたように、携帯メールの活用とか、警察とタクシーの連携とか、椎田町で言えば各自治会、椎田町商工会等々、各団体との連携その地域の方々が監視の目でいてもらう、子供を守るといふ観点で、教育委員会、町長を初めそういった連携がないんじゃないかなと思えます。ぜひ子供を守るという観点で対策を考えてほしいと思えます。町長、教育長の方にお尋ねします。

(教育長)

この防犯対策の難しさというのは、学校現場、先生たちにどれだけ本気で取り組ませるようになるのかというのが一番難しいところだと思います。確かに連携をして取り組むということは必要だとだと思えますし、今後積極的にこれは取り組んでいかなくてはなりません。

(町長)

町長部局としては、今椎田町では立派な防犯協会という協会、よそに例を見ない協会がございます。ここ等々と相談しながら対応を考えていくということ、実施していきたいと考えております。

(塩田文男)

現在、豊前自動車学校のスクールバスがボランティア的に運行いたしてもらっておりますが、高齢化社会に突入した今、椎田町の山間部、また街に出るまでの交通便がない、また最近では椎田町、椎田の中でも商店閉鎖に基づいて、非常に買い物に行く手段とまた近くに行く交通について困っております。この三位一体、国の財政厳しい状況に突入し、また高齢化

に突入した中で、町内運行バス等の対策を町長考える気はありませんか。

(町長)

これも一応予算ということ、前からそういう要望は出ておつたんですけれども、どうしてもやっぱり運行バス等々は無理だというようなことで、今10号線だけは豊前自動車学校の方の足ということ、高齢者の方の足ということで、高齢者の方が福祉対策ということ、やっつけてもらっております。あと老人会等々と相談しながら、高齢者の分もそういう形でやっつけていきたいと思っております。





# トヨタ、ダイハツ進出を 椎田町はどう考え、どう行動 するのか

(塩田文男)

昨年12月3日に、企業誘致対策検討委員会を開催し、また助役が早急に企業誘致も対策を考えなければいけない。また、産業課の商工水産、企業立地担当に整備の指示を出している。県にも情報の収集をいたしますと言っておられました。そこで、企業誘致対策検討委員会の会議の内容と、企業立地担当が整備した資料のそういったものを拝見したいので、また県や企業等についてきょうまでの状況を説明いただきたく思います。

(町長)

企業誘致ということ、これは正直言うと私全く素人です。ごいいますし、この企業誘致をするためには、やはり執行部と議会が両輪でなければ、今のような状況では私は企業もやはり進出するところの町を選ぶということ、これは当然あります。一致団結しながら企業誘致、いろんな形のものややはり議会と執行部、これは対立関係にない方が私は企業が来やすいと、このように考えております。

(塩田文男)

土地があるからというだけで企業は恐らく来ないと思えます。やはり、PR資料を作成し、例えばトヨタ、ダイハツ等に行って「来てくださ

まず、椎田がどれだけPRで

きるか企業を誘致するとい

い」と恐らく言うと思いますけれども、それ以後の話は多分続かないんじゃないかと思えます。なぜダイハツが中津に来たのか、トヨタがなぜ荻田に来たのか、そういうことを調べないと、対話にもならないと思います。この地域には、ローム福岡、安川電機、豊前東芝という形で半導体企業もあります。また、自動車関連と半導体も切っても離れない状況でもありますし、そういったところからでも企業誘致の可能性を出していくことが必要じゃないかと思えます。ただ、企業誘致・住居誘致が椎田町にとってどれだけ大事かということに対しては、その企業が来ることによつて潤う経済効果、そういった事を考えれば、…恐らく想像してないと思えますけれども、すごい効果があると思えます。まず企業を知らない企業は来てくれないと思えますし、企業が思っていることをこちらから提案していかないと、企業はまた来ないと思えます。ただ資料をつくって来るといことは絶対にならないと思えますので、その辺をやはり待ち構えるんじゃないかと、頭をこすりつけて

でも企業に来てもらうという姿勢が大事じゃないかと思えます。やれるところまでは活動も一生懸命行い、結果がだめでも行動する姿勢をまず出していただきたいなと思います。そういう形で、町長の残り少ない任期ではございますが、1つでも企業誘致を決めていただきたいと思います。これで私の一般質問を終わります。

## たばこ消費税 について

皆様、最近では喫煙場所が非常に少なくなつて参りましたが、椎田町の15年度のたばこ消費税は67,827,344円で椎田町の大切な収入財源でもあります。たばこは地元で買いましょ。しかし健康のため吸いすぎとマナーには注意しましょう。

### しおた文男所属委員会

(平成17年5月現在)

- 産業建設常任委員会 委員
- 椎田町議会編集委員会 委員
- 椎田町議会研修委員会 副委員長
- シャンシャン祭り実行委員会 委員
- 椎田町森林整備推進業 議会委員
- 農業振興地域整備促進 協議会 委員
- 農業推進協議会 委員
- 商業活性化推進協議会 委員





# 今昔・中津街道

## 心洗

時代は変わっても人は何処かに祭り心があるのではないかと思います。祭りのために故郷へ帰るといふ地域もあります。大切に行かなければならないもの、見失ってはならないもの、一年に一度心を洗いに戻れる拠り所、それが故郷であり祭りなのではないでしょうか。

**祭りとお政** (まつりごと)

五月の季節、各地で祭りが賑わっているなか椎田町におきましては自治会ごとに祭りが執り行なわれています。西町で育った私もこの祭りの時期は、学校が早退になり椎田東の児童公園・通称・神事場には椎田校区の神輿(みこし)が集まり、各自治会ごとに神輿を担ぎ練り歩いた事や途中休憩ごとにジュースやアイススクリーム等を食べて楽しかった事が今でも記憶に残っています。幼少の頃、祭りは子供の行事の一つと思っていました。大人にな



湊神幸祭

なってその祭りとは神幸祭のことで古くから伝わる全国各地の伝統行事と言う事を知りました。因みに神幸祭とは「神が巡幸する祭」の略らしく神様が山車や神輿に乗って神社から出る事をお下り「神様が行く場所を「お旅所」。「神事場」と言い神者へ帰る事を「お上り」・「お立ち」と言われるのだそうです。話が跳びますが、皆様もご存知の豊前おこしかけ(道の駅)を知っていると思います。昔、神功皇后が豊前路を巡幸途中に休憩した事からこの地を「お腰掛け」と呼ぶ様になり現在の道の駅の名前が「豊前おこしかけ」と名付けられたそうです。恐らく昔から神様に感謝し、五穀豊穰・無病息災を祈願し更なる加護を期待し神輿を担ぎ、神楽、お神酒とご馳走をもてなして喜んでもらう事が祭りの原点と言うことでしょうか？

話を変わって椎田町には、「金富神社」があります。少し紐解いてみますと、な・な・何と宇佐八幡宮の元宮とも言われるべき原始八幡神宮の顕現の霊地！ある意味宇佐八幡宮よりも格上？と感じ嬉しくなってきました。ここ数年縁起



上り松神幸祭

を担ぐ人などが正月に行なう行事としての三社参りを、文字的に縁起が良いと言う事で、吉富神社・大富神社・金富神社の三社を参っている方々が少なくないようです。その三社を参る事がどうのこうのは別として、その中の一社が椎田町の「金富神社」と言うのは嬉しいところでは。私も金富神社には毎年参拝をしているものの、先日ほんの僅かばかりですがお賽銭をあげて手を合わせて参りました。

「選ばれた議員として、これからの椎田町が築上町に変わり、そして次にどのような流れが待ち受けているでしょうか？」

この激動の時代を迎えた椎田町の政(まつりごと)に参加している者の一人として微力ではありますが、日々実践全力投入して参りたいと思います。」

### 編集後記

合併も来年に迫り議員としてこれからの正念場だと感じています。椎田町の新人議員としての立場から新しい町「築上町」の議員として来年から議員活動をする事になるわけですが、初心を忘れずに再出発の気持ちで皆様のご期待にそえるよう臨んでまいります。(S)